

フロンティア通信

第1号 平成24年4月27日（金）発行

フロンティアって何？

京都府では生徒の「確かな学力」の向上を目指して「学力向上フロンティア推進事業」を行っています。府立の各高校が学力を向上させるためのアイデアを出し合い、発表をし、その中の何校かが「学力向上フロンティア推進校」と認定されます。

久美浜高校は昨年度に引き続き、「学力向上フロンティア推進校」に認定され、1年間をかけて、皆さんの力をつけるための事業を展開します。

フロンティア(frontier)とは「辺境地」、つまり、荒野を開拓していく際の前線という意味があります。また、「学問の最先端」という意味もあります。皆さんが勉強や様々な活動の荒野を開拓し、学問や部活などの最先端へと羽ばたくことを期待しています。

本校のテーマ「2年目のKRA(久美浜リメディアルアクション)」事業内容

本校が目指す目標

1. 地域を支える人材の育成
2. 高校生として必要な基礎・基本の徹底
3. 希望進路の実現に必要な学力の保障
4. 地域と共に歩む学校



学力の基盤

今までの学習内容を学び直すとともに、応用力を伸ばす。

思考の基盤

言語を使った活動を充実し、考える力を伸ばす。

社会生活の基盤

積極的な活動への参加し、自己有用感を高める。

久美浜高校生の目標

今年度のテーマは「2年目のKRA」です。KRAとは「久美浜リメディアルアクション(Kumihama Remedial Action)」の頭文字をとったもので、Remedialとは「補習の」や「強化学習の」という意味であり、Actionとは「行動」という意味です。この事業を通じ、しっかりとした基礎学力をつけ、さらにはあらゆる分野で基盤となる力をつけてほしいという願いが込められています。

「地域を支える人材」へ

将来、皆さんはどこに住みたいですか？ 地元に戻ってくる人も多いのではないのでしょうか。現在、京都北部は高齢者の占める割合が非常に高くなっており、若い力が必要です。

久美浜高校で力をつけ、地域を支える人材へと成長してほしいと願っています。

「3つの基盤」を築こう

「2年目のKRA」では、「学力の基盤」、「思考の基盤」、「社会生活の基盤」の3つを築きます。

「学力の基盤」

基礎学力の充実に向けた取組を行うとともに、希望進路の実現に向け、学力を高いレベルへと引き上げます。



「思考の基盤」

朝の時間（アサトレ）を有効に使い、読書などを行います。また、図書館の積極的な利用を促します。さらに、言語活動を充実させ、新聞を使った学習活動などを通じ、考える力を伸ばします。

「社会生活の基盤」

各種活動への積極的な参加、検定・資格試験への挑戦などを促します。また、生活習慣や学習環境の改善にも取り組みます。



地域と共に歩む学校へ

皆さんの活躍を地域の人たちは見えています。学習に、部活動に、ボランティアなどの課外活動で是非、力を発揮していきましょう。そして地域から信頼され、地域で力を発揮し、地域と共に歩む学校を目指していきましょう。

この1年間をかけて、あらゆる面で積極的に活動し、皆さんの力を大きく伸ばしていきましょう。先生たちは全力で皆さんをサポートします。

みんなの夢を、みんなで実現しよう！！